

# 足利風 -ashikaga-fū

2011  
6月号  
Vol. 14



絵:川島直人

## 足利市民活動センター

開館時間：平日 午前10時～午後7時

〒326-0051

栃木県足利市大橋町1丁目2006-3

TEL 0284(44)7311

FAX 0284(44)7312

mail info@shimin-act.jp

HP <http://www.shimin-act.jp>

☆ ご案内 ☆

- \*特集！
- \*TOPICS
- \*私のボランティアことはじめ
- \*サークル紹介
- \*インフォメーション
- \*センターからのご案内

## \* 被災者に寄り添うことから始まる・・希望。\*

平成23年3月11日14時46分に発生したマグニチュード9.0の東日本大震災は、津波をともない未曾有の大災害となった。

足利市民活動センターは、直後に、南三陸町と友好町の山形県庄内町の災害支援センターの中核を担うT氏とコミットし、足利からの資金や物資の救援サポート体制を確立した。庄内町は震災翌日から、毎日、おにぎり5000個。無洗米1トン、その他現地避難所からの要望に応じて、毛布・下着・衣類・暖房具・野菜などを、凍った危険な山道にもかかわらず決死のピストン輸送をしぬいた。足利からの資金や物資も一緒に。まさに、公益の地・庄内にはボランティアな風が吹いていた。

足利市民活動センター内には、NPOなどによる「愛とお薬を被災地に届け隊」が結成され、市販薬や資金を、被災地に届けた。中味を出したあとの段ボールには、厚手のビニールを張り、足湯に活用してもらった。足湯ボランティアは、被災者のつぶやきを聴きとる活動である。被災者と向き合う、災害ボランティアの原点でもある。被災者に寄り添うこと・・隣人(となりびと)であることから始まる希望。このことを信じたい、と思う。

場の研究所・清水 博さんは、今回の震災は、“持つために在る”という人間の生き方が自然の前でいかに空しいものか。そして、“在るために持つ”という、生き方の蓄積が、いかに無力な人間を支え、そして暖かい居場所を提供してくれるものかを、はっきりと示してくれた、と思う・・と、語っています。



混沌とした、次の時代への分岐点に私たちがいることは確かです。風の谷のナウシカが、腐海を通り過ぎてこそ浄化される・・ことを示したのを思い浮かべています。

(M生)

---

## \* ボランティアNPO茶論報告 \*

4月17日(日)、札幌から穴澤義晴さん(北海道若者サポートステーション代表)をお迎えして、「若者サポートステーションの現在とこれから」～若者の雇用や自立を支援する～を開催した。穴澤さんご自身は、人形劇をライフワークとしていて、札幌の大道芸パフォーマンスなどのプロデューサー役も担っている。そして、現在は、さまざまな背景を持つ若者たちと地域社会との橋渡し役として多忙な毎日を過ごしている。

仕事の原点は、支援する・されるという関係は、依存を生む。お互いが必要とし合える関係づくりが重要である。また、居場所づくりとは、途絶えることのない、育ちの過程の場となること・・などなど、現場からの貴重なエピソードも交えての、豊かな学びの場となった。感謝。

<記・鈴木光尚>

## \* 農楽(のら)の会の活動紹介 \*

～柿の実農園 柿澤さな江～



### 偶然の出会い

2年前の春、ランニング中の夫が山の中でおもしろい人に出会いました。西洋ミツバチを飼育している人でした。日本ミツバチを飼いたいと思っていた私は、早速お宅を訪問して蜂の様子やみかん畑を見せていただきました。その後、これまた偶然に、近所に分封してきた日本ミツバチを捕まえていただき、飼育することになりました。蜂のことでお世話になっている間に、農業の話聞くことができました。とにかく実験大好きで、竹のパウダーを作ってみたり、水耕栽培の実験をしたり新しいことに何でもチャレンジする方でした。畑の野菜を見ると何の肥料が足りないかを瞬時に判断します。すごい人に出会ってさまざまな生きた知識を得ることができました。

### 農楽(のら)の会発足！

すばらしい方がいるので、仲間に勉強会のお誘いをすると15人ほど集まりました。これまで肥料の話や良い土の作り方、ジャガイモの植え付け、種まきの方法などを学習しました。今後は、夏野菜の育て方や畑の土のPH調べ、「えひめAI」作りなど、毎月1回くらいのペースで開催していきます。会員はシニア世代の男女です。秋には収穫祭を予定しています。春の畑で野菜作りを楽しみませんか。

## \* 足利の“元氣の種”をネットワークする!! \*

あしたねっと 羽川大輔

市民活動を通じて出逢った仲間と、自分の生き方、これからの足利について本気で語り合うなかで、誰もが自分自身を奮い立たせる“元氣の種”を心の奥に秘めていて、その“元氣の種”は、仲間との語らいの中で育てられていくことを実感しました。

そんな経験から私たちは足利市を拠点として、自分の生き方も、地域も面白く、元気にしようとする人たちの交流・学び・実践の場をデザイン、プロデュースすることで“ひと”を、“足利”をもっと元気にしたいと思い、昨年12月に【あしたねっと】を設立しました。

現在、私たちはプロジェクト第1弾—交流—として、毎月第3水曜日に朝カフェを開催しています。朝カフェとは、ソーシャルなアクションを起こしている人、起こしたい人の交流会です。様々な世代・業種の人々が様々な思いやアイデアを持ち寄って、朝6時にカフェに集い、自由に楽しい時間を過ごしています。

あしたねっとは、これからも自分自身を奮い立たせる“ワクワク種”、“ドキドキの種”、“なんとかせにゃの種”など、誰もが心に秘めた【元氣の種】をネットワークすることで、この歴史と文化のまち「足利」に個が輝き響き合う鎮守の森が生まれると信じ、これからも楽しみながら活動していきたいと思えます。

朝カフェへの参加、心よりお待ちしております。

問合せ先 羽川大輔

TEL: 090-2401-3211 mail: [wingriver45@softbank.ne.jp](mailto:wingriver45@softbank.ne.jp) twitter: @wing\_river

ホームページへのアクセスは、Yahoo! や Google などの検索エンジンで「あしたねっと」と検索してみてください。

## ① インフォメーション ①

### ☆ ボランティアNPO茶論

いま、変革の時代の風の中で、ひとり一人の生きる姿勢が問われています。その中で、自立と共生へのさまざまな試みが、地域に根ざした市民の手で始まっています。多様性をはらんだボランティアNPO活動の輪も広がり深さを増しています。地域の課題に焦点をあて、協働による課題解決をめざして、共に学び・語り合う「ボランティアNPO茶論」を、素敵なゲストをお迎えして開催します。みなさんお誘いあわせのうえ、お気軽にご参加ください。

日 時：平成 23年 6月 4日(土) 午後 1時30分 ～ 3時30分

会 場：足利市民活動センター

内 容：テーマ「自治基本条例って何？」

講師 児玉博昭さん(白鷗大学法学部准教授)

参加費：無料

定 員：30名(先着順)

問合せ・申込：足利市民活動センター (TEL:44-7311)

### ☆がんばろう 東北！ ボランティア報告会

3.11の東日本大震災の起こった当日から現在まで、足利のボランティアたちは、人材派遣・物資救援・救援募金など、広範囲な活動を続けてきました。

東日本大震災から100日が過ぎた、この時点で、ネットワークの再構築とこれからの展望を皆さんと共有したいと思います。お誘い合わせの上、ご参加ください。

日 時：平成 23年 6月 23日(木) 午後7時 ～

会 場：足利市民活動センター

## \* センターからのご案内 \*

### ☆みんなの広場 ～ 6月・7月のご案内 ～

- \* 陶芸展(6月6日～16日)
- \* 足利型紙展(6月20日～30日)
- \* ネパール展(7月4日～14日)
- \* トロクラブ展(7月19日～28日)

### ☆相談室&講座のご案内

- \* 相談室 = 毎月第2・第4水曜 午後2時～4時 ※詳しくは、別紙参照
- \* 講座 = 毎月1回 午後7時～9時 ※詳しくは、別紙参照

### 編集後記

未曾有の大震災から2ヶ月が過ぎたいまでも、私に何かできることは・・・と考えることがあります。しかし、仕事をしている私には限界があります。そのなかでも、今自分にできること見つけてがんばろうと思っている私がありました。(アイリ)

## “ 講座・相談室のご案内 ”

### 【 相談室 】

日付	相談テーマ	相談員
6/8(水)	夏の花を長く咲かせるコツ	益本 仁さん (NPO法人 水土里探偵団)
6/22(水)	コーヒーの美味しい淹れ方	菊地 嘉一郎さん (珈琲インストラクター)
7/13(水)	書道パフォーマンスって何？	田中 佑雲さん (書家)
7/27(水)	団塊世代の地域デビュー	鈴木 光尚さん (足利NPOフォーラム代表理事)

時間 午後2時～午後4時

会場 足利市民活動センター（旧保健所）2階 ワーキングルーム

### 【 講座 】

日付	講座名
6/16(木)	ボランティアの心 NPOの志
	講師：大島裕子さん(あしかが子育て応援ネット代表) 講師：鈴木光尚さん(NPO法人足利の風理事長)
7/21(木)	NPOで“コミュニティ・カフェ”する
	講師：桑原三郎さん(NPO法人よろずや余之助会長・太田市)

時間 午後7時～午後9時

会場 足利市民活動センター（旧保健所）2階 会議室

お問い合わせ・連絡先

〒326-0051 栃木県足利市大橋町1-2006-3 (☎ 0284-44-7311)

---

---

“ 企 画 展 の ご 案 内 ”

---

---

期間	企画展名	出展者
6/6(月) ~6/16(木)	陶芸展	陶苦芳さん
6/20(月) ~6/30(木)	足利型紙展	桜井雄二さん
7/4(月) ~7/14(木)	ネパール展	水落洋美さん
7/19(火) ~7/28(木)	トトロクラブ展	トトロクラブの みなさん

展示会場 足利市民活動センター（旧保健所）3階 みんなの広場  
（足利市大橋町1丁目2006-3 ☎0284-44-7311）

展示時間 午前10時～午後7時

休館日 土・日・祝